

経営法友会 2026 年度研修会開催のご案内

基礎強化講座〔債権管理の基本と実務〕

WELCOME

本講座のねらい

契約相手方への与信を伴う売買取引等においては、相手方の信用力等を見極めた上で、取引スキームや取引条件を踏まえた契約締結が重要となります。さらに法務担当者として重要なことは、取引継続に不安が生じうる事態になった場合、あるいは、取引継続ができなくなってしまった場合の対応（債権管理・回収）への備えです。

本講座では、債権管理に関する基本事項について整理した上で、日常業務で少ないながらも経験する可能性のある実務場面を想定して解説します。

※2025年11月に開催した同講座の再配信です。

SUMMARY

対 象 者 債権管理・回収の実務経験のない方

講義形式 本講座は配信動画を視聴するものです。

配信期間 5月29日（金）～8月31日（月）（各講2.5時間、計5時間程度）

募集期限 8月17日（月）

受 講 料 1名につき33,000円（税込）

請求書の発送時期・支払期限

5月末までのお申込み 6月上旬にメールにてご案内予定（支払期限：8月末）

6月以降のお申込み 8月下旬にメールにてご案内予定（支払期限：10月末）

キャンセルポリシー 配信開始日の前営業日14時以降のキャンセルは、受講料の全額をご負担いただきます。

NOTES

申込上の注意

お申込み・ご受講にあたっては、個人アカウントのご登録が必要になります。

詳細は、当会HP「[HP利用方法](#)」をご参照ください。

動画視聴テストのお願い

必ず[テスト動画](#)が視聴できるかをご確認の上、お申し込みください。

*テスト動画をご覧いただけない場合には、システム部門等にセキュリティ上の制限をご確認ください。

受講方法（視聴先/資料のダウンロード先）

個人アカウントでログインした後、個人ページの「申込済みセミナー」にて配信開始日より視聴および資料のダウンロードが可能です。ただし、資料ダウンロードは視聴期間内となりますのでご注意ください。

【お問い合わせ先】 株式会社商事法務 教育事業部

E-mail : law-school@shojihomu.co.jp / TEL : 03-6262-6761

※本講座は、運営を株式会社商事法務に委託しています。

受講にあたっての詳細や請求書等についてのご案内は、同社から連絡いたします。

◆下記項目を2回に分けて解説します

第1 企業活動と債権管理

- ・なぜ、債権管理が必要か（債権管理から見た契約業務フロー）
- ・債権管理のために必要な取引スキームの検討（危険な取引スキームと架空取引・循環取引）
- ・債権保全・回収に必要な重要な契約条項と契約書の整備
- ・担保の種類と担保概観

第2 担保取得の実務

- ・各種担保取得時の実務上のポイントと留意点
- ・担保の取得にかかわる契約書の見方・読み方・考え方
（資料を参照しながら実際の対応、ポイントを解説）

第3 不測の事態への対応

- ・取引先の信用不安・倒産時等取るべき基本動作
- ・取引先の破綻時の法的ポイント

講師 橋本知也氏（丸紅株式会社 法務・コンプライアンス部 副部長）

<略歴>

1999年丸紅(株)入社、法務部配属。国内外の債権保全・回収事案、担保関連業務に多数従事。

主な著書・論文等として、「商社の債権保全・回収の実務及び動産売主の担保」（別冊 NBL No. 178 「担保法と倒産・金融の実務と理論」）。

講師 神子日路奈氏（丸紅株式会社 法務・コンプライアンス部 企画・開発課長）

<略歴>

2005年丸紅(株)入社、法務部配属。国内外 M&A 関連業務等の傍ら、日本国内を中心に債権保全・回収事案、担保関連業務に従事。